

第51回

日本伝統工芸展

陶芸／染織／漆芸／金工／木竹工／人形／諸工芸

■入場料

一 般 六〇〇円

（前売・団体五〇〇円、割引五五〇円）

高・大学生 三五〇円

（前売・団体二五〇円、割引三〇〇円）

小・中学生 二五〇円

（前売・団体一五〇円、割引二〇〇円）

※団体は20名以上、前売券は広島県立美術館・広島市内の主なブレイガイド、画廊、画材店などで販売しています。

■主催

広島県立美術館／NHK広島放送局
朝日新聞社／（社）日本工芸会

■後援

文化庁

■協力

アカシア会 広島高等師範学校附属中学校・広島大学附属高等学校 同窓会
創立百周年記念事業実行委員会



NHK会長賞【腰鼓遊楽】塑造彩色 紺谷 力



【平文富士光彩平裏】大場 松魚（重要無形文化財保持者）



【備前鉢】伊勢崎 淳（重要無形文化財保持者）

会期／平成17年 1月25日(火)～2月6日(日) (会期中無休)
開場時間／午前10時～午後7時（最終日は午後6時閉場、ご入場は閉場30分前まで）

会場／広島三越8階催物会場



MITSUKOSHI

広島

〒730-8545 広島市中区胡町5-1
TEL/082-242-3111(大代表)
<http://www.mitsukoshi.co.jp/>

The 51st Exhibition of Japanese Traditional Art Crafts

In 1954 this annual exhibition was established for the development and inheritance of Japanese traditions of art crafts. Traditional art crafts are not mere copies of previous works made faithfully following the existing techniques. Tradition is the basis of art crafts, and the aim of this exhibition is to learn it well, further refine the excellent skill which has been handed down through many generations, and create new works suitable to the modern living. There are about 200 pieces exhibited, classified into seven categories of ceramics, textiles, lacquer works, metal works, wood and bamboo works, dolls and miscellaneous. These works were made by a broad spectrum of craftspeople from Living National Treasures (holders of Important Intangible Cultural Property) to young and energetic artists who represent the Japanese art crafts world. Among these are included 15 artists from Hiroshima Prefecture.



文部科学大臣賞 【構造拭漆盛器「双」】本間 潔

講演会

テーマ：「土と炎のかがやき ー備前焼ー」

講師：伊勢崎 淳（重要無形文化財保持者）

日時：平成17年1月25日（火） 13:00～

会場：広島県立美術館地階講堂
（広島市中区上横町2・22）

※聴講無料。講演会は、1人につき1枚の往復はがきで、往信面に①「実施日」②名前③住所④電話番号を、返信面に返送先をご記入のうえ、平成17年1月11日（火）までに広島県立美術館に申し込んでください（消印有効）。申込多数の場合は抽選とさせていただきます。



制作中の伊勢崎氏

美術講座

テーマ：「やきものに魅せられてー世界・日本・私の焼物ー」
（広島県立美術館友の会共催）

講師：木村芳郎（陶芸家・日本工芸会正会員）

日時：平成17年1月29日（土） 14:00～

会場：広島県立美術館地階講堂
（広島市中区上横町2・22）

※聴講無料。申込不要。



【碧釉漣文器】木村 芳郎

展示会場は広島三越8階催物会場ですが、講演会・美術講座は広島県立美術館で開催しますので、お間違えのないようお願いします。



◎広島三越は市内電車「胡町」下車

◎広島県立美術館は市内電車（八丁端で乗り換え）白島線で「錦園前」下車

お問合せ：  **広島県立美術館**
HIROSHIMA PREFECTURAL ART MUSEUM

〒730-0014 広島市中区上横町2-22
TEL 082-221-6246 FAX 082-223-1444
<http://www1.hpam-unet.ocn.ne.jp/>



日本工芸会総裁賞【軸織着物「初雪の朝」】山下 郁子



日本工芸会奨励賞【焼締窯変茜壺】山本 浩彰



朝日新聞社賞【本地蒔絵箱「夏園」】内野 薫



日本工芸会会長賞【切子蓋物「煌煌と」】渡邊 明



日本工芸会保持者賞
【銀赤銅接合せ金錯象嵌花瓶】田中 正幸



高松宮記念賞【千筋組盛籠】田中 旭祥

日本伝統工芸展は、日本の風土の中から生まれた世界に誇る工芸技術を発展継承させることを目的に昭和29年に創設されました。伝統工芸は、単に古いものを模倣し、従来の技法を墨守することではありません。伝統こそ工芸の基礎になるもので、これをしっかりと把握し、前代から受け継いだ優れた技術を一層練磨するとともに、今日の生活に即した新しいものを築き上げることを目標としています。本展では、人間国宝（重要無形文化財保持者）から新進気鋭の若手まで日本を代表する作家の作品約二〇〇点が展示されます。なお、広島県内からは15名の作家の作品が入選しています。

第51回 日本伝統工芸展

平成17年
1月25日（火）
2月6日（日）（会期中無休）



日本工芸会新人賞
【接合せ波文花器】山本 晃司



広島大学附属中・高等学校 創立100周年記念